



Satsuma sendai topics 11

観光船「かのこ」乗船者数1万人達成

7月、観光船「かのこ」が平成23年度の新船就航開始から、乗船者数1万人を達成しました。セレモニーでは、くす玉を割り1万人達成を祝った後、甕島の断崖・奇岩の絶景を巡るクルージングに出航しました。甕島への観光客数が増加する中、同観光船の乗船者も年々増加しています。



Satsuma sendai topics 10

新消防庁舎が完成、業務を開始

市民を守る防災活動拠点施設である消防庁舎および訓練施設が完成しました。これらの施設には市消防本部、中央消防署、高機能消防指令センターなどが移転し、7月から業務を開始しました。また、防災研修センターでは、地震や暴風雨などの体験もでき、自主防災組織の訓練にも活用できます。



Satsuma sendai topics 05

第3期地区振興計画を策定

第2期地区振興計画(平成22年度～平成25年度)の期間終了に伴い、第3期地区振興計画(平成26年度～平成30年度)を策定しました。今後の地区のコミュニティ活動やまちづくりの方向性を明らかにしながら、それぞれの地区の現状や課題に応じた計画となるように改定を行いました。市民がそれぞれの役割と責任を認識し、協働してまちづくりを進めていく上で重要な計画となります。



Satsuma sendai topics 04

市道横馬場・田崎線鉄道立体交差部供用開始

3月、市の中心市街地と郊外住宅地を結ぶ幹線道路である市道横馬場・田崎線は、工事が完了し供用(通行)が開始されました。これまで大型車両は通行不能で、車両や歩行者の通行に支障をきたしていましたが、片側一車線で歩道も整備され、市内を循環するバスコースの一部になるなど交通ネットワークの形成や交通の円滑化、歩行者の安全確保が図られています。



Satsuma sendai topics 13

川内原子力発電所1、2号機再稼働政府方針への理解を表明

10月、薩摩川内市議会が川内原子力発電所1・2号機の再稼働を求める陳情を採択したことを受け、岩切秀雄市長が同日の議員全員協議会で、「エネルギー基本計画に基づき、国の責任のもと、川内原子力発電所の再稼働を進めるとする政府方針について、立地自治体として理解する」旨を表明しました。11月には、鹿児島県知事も「原発再稼働を進める政府方針を理解する」旨を発表されました。



Satsuma sendai topics 12

スマートハウスがオープン

川内駅東口区画整理地内に建設を進めていたスマートハウスが完成し、10月から一般公開を開始しました。同施設では、各家庭で「エネルギーをつくり、ためて、賢く使う仕組み」を学ぶことで、エネルギーに対する意識の向上を図ることを目的としています。また、体験型のイベントを通じ、街の未来や暮らしについて語り合える拠点施設としても運営します。



Satsuma sendai topics 07

韓国定期コンテナ航路開設10周年記念式典を開催

韓国(釜山)国際定期コンテナ航路が、本年4月に10周年を迎えたことから、5月に記念式典を開催しました。貿易貨物量も年々増えてきており、今後、薩摩川内港(川内港)のさらなる利便性の向上と利用促進を図り、地域経済の活性化と雇用の創出を図っていきます。



Satsuma sendai topics 06

「高速船甕島」就航・甕島観光ラインがスタート

4月、川内港と甕島里港・長浜港を結ぶ川内甕島航路が開通され、「高速船甕島」が就航しました。さらに川内駅から川内港間のシャトルバス(日本初の大型電気路線バス)、川内港ターミナル、高速船で甕島までを結ぶ「甕島観光ライン」がスタートしました。今後も甕島住民の利便性の向上や観光誘客による交流人口の増加が期待されます。



Satsuma sendai topics 15

「旧増田家住宅」が国の有形文化財に指定

「旧増田家住宅」が、12月、国の有形文化財に指定されました。明治6年頃に建てられたおもてとなかえ、大正期の石蔵などで構成される同住宅は、近世の武家住宅の形式を継承しつつ、平面構成や規模の変化が近代への移行を示唆している点が評価されました。また「甕島長目の浜及び瀉湖群の植物群落」も国の天然記念物に指定するよう答申されました。



Satsuma sendai topics 14

峰山地区コミュニティ協議会が県民表彰を受賞

峰山地区コミュニティ協議会が平成26年度県民表彰の社会活動部門を受賞し、11月に表彰されました。この受賞は、峰山地区が取り組む、自然観光公園「柳山アグリランド」事業、オリジナル焼酎「柳山高柳」醸造委託・販売事業、「レストラン柳山」事業など、住民参加の地域づくりへの展開が、地区の発展に貢献したと高く評価されたものです。



Satsuma sendai topics 09

農林漁業の六次産業化の取り組みが本格スタート

昨年度制定された「薩摩川内市農林漁業の六次産業化の促進に関する条例」の規定により、7月に(有)神田畜産が六次産業化実施計画の承認第1号に、また、10月には崎原一博氏が同第2号になりました。今後、同条例に基づく農林漁業の六次産業化の取り組みが本格的にスタートします。



Satsuma sendai topics 08

名誉市民に森卓朗氏と故松下忠洋氏

8月、市制施行後初めてとなる名誉市民の称号が、初代薩摩川内市長の森卓朗氏と元国務大臣故松下忠洋氏(贈呈式にはご令室章子さんが出席)に称号記と名誉市民章が贈られました。名誉市民は、公共の福祉の増進や産業文化の進展などに貢献され、その功績が顕著である本市住民、または本市に縁故の深い方に、その称号を贈るものです。